



平成26年7月31日

各 位

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
 代表者 代表取締役社長 川崎 博也
 (コード番号 5406)
 問合せ先責任者 秘書広報部長 安田 幸展
 (TEL 03-5739-6010)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月25日に公表した業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。また、本日の取締役会において、平成27年3月期の1株当たり配当予想について、下記のとおりすることを決議しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	950,000	40,000	25,000	20,000	5.50
今回修正予想(B)	940,000	50,000	35,000	30,000	8.25
増減額(B-A)	△10,000	10,000	10,000	10,000	
増減率(%)	△1.1	25.0	40.0	50.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	889,328	54,472	43,147	44,171	14.71

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,950,000	105,000	80,000	50,000	13.76
今回修正予想(B)	1,930,000	105,000	80,000	55,000	15.13
増減額(B-A)	△20,000	—	—	5,000	
増減率(%)	△1.0	—	—	10.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	1,824,698	114,548	85,044	70,191	22.62

修正の理由

前回(平成26年4月25日)業績予想時と比較すると、鋼材の主原料価格の動向が下落傾向にあることなどを踏まえ、鋼材販売価格など不透明な要素について一定の想定を置いた結果、第2四半期連結累計期間及び通期の売上高の予想を下方修正しております。

一方、損益については、溶接事業部門において公共投資の増加や造船向けの需要が回復基調にあることに加え、アルミ・銅事業部門にて飲料用缶材の拡販が進捗しているものの、鉄鋼事業部門では、年度末に向けて在庫評価影響の悪化が予想されます。このような状況を踏まえ、第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、当期純利益の予想を前回公表から上方修正しておりますが、通期の営業利益、経常利益の予想については据え置いております。なお、通期の当期純利益は、税金費用の改善が見込まれることから、上方修正しております。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年4月25日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	2.00	—	—	—
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成26年3月期)	—	0.00	—	4.00	4.00

期末配当予想額については未定であります。

修正の理由

当社は、配当につきましては、継続的かつ安定的に実施していくことを基本としつつ、財政状態、業績の動向、先行きの資金需要等を総合的に考慮して決定することとしております。これに基づき、当期の中間配当につきましては、1株につき2円とする方針を決議いたしました。

(注)上記の業績予想につきましては本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上